



Core File Exporter

- [Core File Exporter](#) (1 ページ)
- [Core File Exporter の設定](#) (1 ページ)
- [Core File Exporter のディセーブル化](#) (3 ページ)

Core File Exporter

ファブリック インターコネクトや I/O モジュールなどの Cisco UCS コンポーネントで重大な障害が発生すると、システムはコアダンプファイルを作成することがあります。Cisco UCS Manager では、この Core File Exporter で TFTP からネットワーク上の指定ロケーションに直ちにコア ダンプファイルをエクスポートします。この機能を使用することにより、tar ファイルをコア ダンプファイルのコンテンツと一緒にエクスポートできます。Core File Exporter は、システムをモニタリングし、TAC Case に含める必要のあるコア ダンプファイルを自動的にエクスポートします。

Core File Exporter の設定

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Admin] をクリックします。
2. [All] > [Faults, Events, and Audit Log] の順に展開します。
3. [Settings] をクリックします。
4. [Work] ペインの [TFTP Core Exporter] タブをクリックします。
5. [TFTP Core Exporter] タブで、次のフィールドに入力します。
6. [Save Changes] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Admin] をクリックします。

ステップ 2 [All] > [Faults, Events, and Audit Log] の順に展開します。

ステップ 3 [Settings] をクリックします。

ステップ 4 [Work] ペインの [TFTP Core Exporter] タブをクリックします。

ステップ 5 [TFTP Core Exporter] タブで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[Admin State] フィールド	次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none"> • [Enabled] : エラーによってサーバがコア ダンプを実行した場合、Cisco UCS は所定の場所にコア ダンプ ファイルを FTP を使用して自動的に送信します。このオプションを選択すると、Cisco UCS Manager GUIには、FTP エクスポート オプションを指定できる他のフィールドが表示されます。Core File Exporter は、システムをモニタリングし、TAC Case に含める必要があるコア ファイルを自動的にエクスポートします。 • [Disabled] : コア ダンプ ファイルは自動的にエクスポートされません。
[Description] フィールド	コア ファイルのユーザ定義による説明。 256 文字以下で入力します。任意の文字またはスペースを使用できます。ただし、` (アクセント記号)、\ (バックスラッシュ)、^ (キャラット)、" (二重引用符)、= (等号)、> (大なり)、< (小なり)、または' (一重引用符) は使用できません。
[Port] フィールド	TFTP を介してコア ダンプ ファイルをエクスポートするときに使用されるポート番号。
[Hostname] フィールド	TFTP を介して接続されるホスト名か IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス。 (注) IPv4 や IPv6 アドレスではなくホスト名を使用する場合、DNS サーバを設定する必要があります。Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていない、または DNS 管理がローカルに設定されている場合は、Cisco UCS Manager で DNS サーバを設定します。Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていて、DNS 管理が [グローバル (global)] に設定されている場合は、Cisco UCS Central で DNS サーバを設定します。
[Path] フィールド	リモート システムにコア ダンプ ファイルを保存するときに使用するパス。

ステップ 6 [Save Changes] をクリックします。

Core File Exporter のディセーブル化

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Admin] をクリックします。
2. [All] > [Faults, Events, and Audit Log] の順に展開します。
3. [Settings] をクリックします。
4. [Work] ペインで [Settings] タブをクリックします。
5. [TFTP Core Exporter] 領域で、[Admin State] フィールドの [disabled] オプション ボタンをクリックします。
6. [Save Changes] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Admin] をクリックします。

ステップ 2 [All] > [Faults, Events, and Audit Log] の順に展開します。

ステップ 3 [Settings] をクリックします。

ステップ 4 [Work] ペインで [Settings] タブをクリックします。

ステップ 5 [TFTP Core Exporter] 領域で、[Admin State] フィールドの [disabled] オプション ボタンをクリックします。

ステップ 6 [Save Changes] をクリックします。
